



第 39 期

株 主 通 信

2011年2月1日 ▶▶▶ 2012年1月31日



マックスバリュ中部株式会社

証券コード 8171

株主の皆さまへ



代表取締役会長 中西 進



代表取締役社長 正木雄三

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

ここに、第39期のご報告をさせていただくにあたり、日頃のご支援に対し厚くお礼申しあげます。

小売業を取り巻く経営環境は、厳しい状況が続くものと予想される中、当社はイオングループのアジア戦略の一環として中国への進出を計画しており、当該エリアにおける早期の事業展開を目指し「中国プロジェクト」が稼働しております。今後もお客さま満足の向上を目指し、企業の活性化と社業の一層の飛躍に向けまい進してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

当期の概況



当期における日本経済は、2011年3月11日に発生した東日本大震災の甚大な被害や原発事故、タイの洪水による影響等による生産活動の低下や輸出の減少で、一時経済活動が停滞しました。その後、被災した設備の修復に伴い徐々に景気回復への展望は開きかけましたが、秋口以降、欧州の財政不安に端を発した海外経済の減速や急速な円高の進行による企業業績の下振れ懸念、株価の低迷など、先行き不透明感が増しており、依然厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社は地域社会への貢献と継続的な成長を目指し、更なる収益基盤の拡大とローコスト経営の実現による収益性の向上に努めてまいりました。

収益基盤の拡大として4店舗を新規出店しました。



2011年8月
マックスバリュ東近江店
(滋賀県東近江市)



2011年9月
マックスバリュ米野木店
(愛知県日進市)



2011年10月
マックスバリュ長久手店
(愛知県長久手市)



2011年10月
マックスバリュ大矢知店
(三重県四日市市)

当期の概況

また、マックスバリュ津北店（三重県津市）の大規模改装等、主要店舗で地域特性を加味した品揃えの拡充のための活性化を実施しました。並行して、既存店舗の食品ディスカウント業態への転換も進め、3月にザ・ビッグ エクスプレス鈴鹿ユーズ店（三重県鈴鹿市）、9月にザ・ビッグ エクスプレス五女子店（名古屋市中川区）、11月にザ・ビッグ エクスプレス向島店（名古屋市中村区）の3店舗をリニューアルオープンし、売上規模の更なる拡大を図りました。



マックスバリュ津北店
（三重県津市）



ザ・ビッグ エクスプレス鈴鹿ユーズ店
（三重県鈴鹿市）

商品面では、イオンのグループ力を活かした商品調達やイオンのブランド「トップバリュ」商品の更なる拡大により、競争に打ち勝つ価格の実現に取り組んだ結果、当連結会計年度のトップバリュ売上高構成比は13.7%（前期11.7%）に拡大しました。

ローコスト経営の実現に向けては、省力化什器の導入等による店舗オペレーションの効率化、省エネ設備の導入、節電への取り組み等、業務の効率化と経費の削減を継続的に推進しました。

また、サプライチェーン再構築の一環として、2011年10月には連結子会社のデリカ食品株式会社が運営する北勢プロセスセンター（三重県四日市市）を稼働させ、刺身や惣菜などの調理加工、商品化、店舗配送を委託することで、三重県北勢エリアの中・小型店の店舗作業の効率化と商品力の向上に努めました。デリカ食品株式会社は魅力ある商品開発と当社への一次加工品等の供給拡大を図り、競争力の向上に寄与しております。

当期の業績

<連結>

連結営業収益	1,223億38百万円（前年同期比103.3%）
連結営業利益	18億23百万円（同 84.4%）
連結経常利益	19億10百万円（同 83.3%）
連結当期純損失	1億15百万円（前期は4億47百万円の当期純利益）

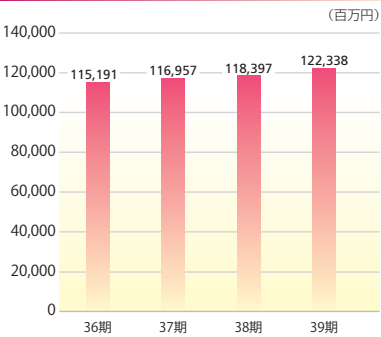
（注）特別損失として資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額5億71百万円、減損損失6億86百万円等で13億3百万円を計上したこと及び法人税法改正に伴い繰延税金資産を取り崩したことによる法人税等調整額2億55百万円を計上しております。

<単体>

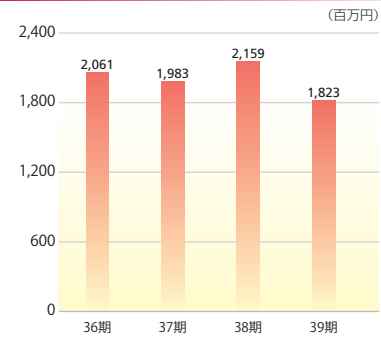
営業収益	1,223億19百万円（前年同期比103.3%）
営業利益	19億20百万円（同 89.6%）
経常利益	20億 3百万円（同 87.9%）
当期純損失	29百万円（前期は4億40百万円の当期純利益）

財務ハイライト（連結）

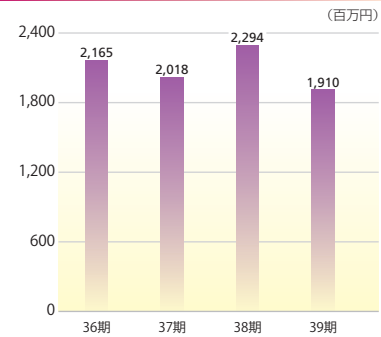
営業収益



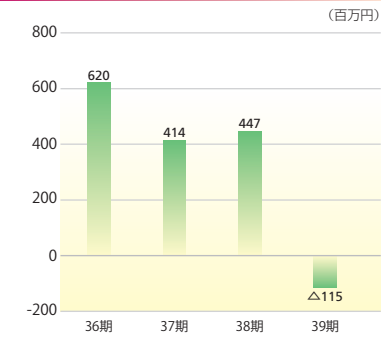
営業利益



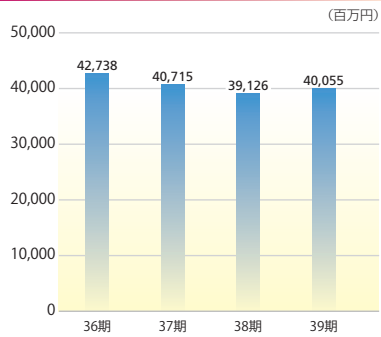
経常利益



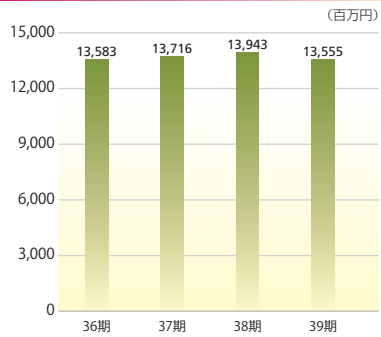
当期純利益



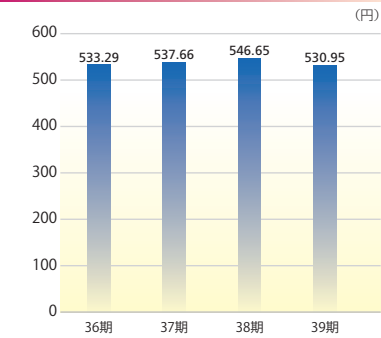
総資産



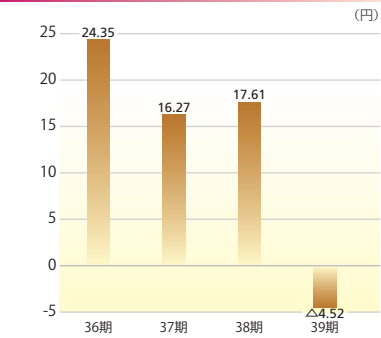
純資産



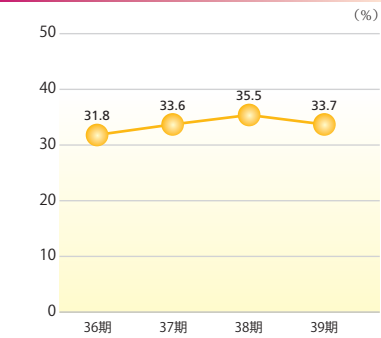
1株当たり純資産



1株当たり当期純利益



自己資本比率



連結財務諸表

● 資産合計

資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億29百万円増加し、400億55百万円となりました。これは主に、流動資産の増加6億8百万円、有形固定資産の増加4億72百万円等によるものであります。

● 負債合計

負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億18百万円増加し、265億円となりました。これは主に、設備関係支払手形の増加14億79百万円、資産除去債務の計上11億円、短期借入金の減少10億20百万円等によるものであります。

● 純資産合計

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億88百万円減少し、135億55百万円となりました。これは主に、当期純損失計上に伴う利益剰余金の減少3億69百万円等によるものであります。

● 連結貸借対照表

単位：百万円

区 分	前 期 (2011年1月31日現在)	当 期 (2012年1月31日現在)
資産の部		
流動資産	6,971	7,580
固定資産	32,154	32,475
有形固定資産	23,541	24,014
無形固定資産	1,392	1,017
投資その他の資産	7,220	7,443
● 資産合計	39,126	40,055
負債の部		
流動負債	19,821	19,069
固定負債	5,361	7,431
● 負債合計	25,182	26,500
純資産の部		
株主資本	13,904	13,545
資本金	3,850	3,850
資本剰余金	5,416	5,416
利益剰余金	4,714	4,345
自己株式	△ 76	△ 66
その他の包括利益累計額	△ 11	△ 44
新株予約権	50	54
● 純資産合計	13,943	13,555
負債純資産合計	39,126	40,055

● 連結損益計算書

単位：百万円

区 分	前 期 (2010年2月 1 日から 2011年1月31日まで)	当 期 (2011年2月 1 日から 2012年1月31日まで)
売上高	115,500	119,394
売上原価	87,046	90,048
売上総利益	28,453	29,345
その他の営業収入	2,897	2,944
営業総利益	31,351	32,290
販売費及び一般管理費	29,191	30,466
営業利益	2,159	1,823
営業外収益	269	195
営業外費用	135	108
経常利益	2,294	1,910
特別利益	19	73
特別損失	1,011	1,303
税金等調整前当期純利益	1,301	681
法人税、住民税及び事業税	1,061	899
法人税等調整額	△ 207	△ 103
少数株主損益調整前当期純損失 (△)	—	△ 115
当期純利益又は当期純損失 (△)	447	△ 115

● 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

区 分	前 期 (2010年2月 1 日から 2011年1月31日まで)	当 期 (2011年2月 1 日から 2012年1月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,103	3,429
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,239	△ 1,287
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,452	△ 1,992
現金及び現金同等物の増加額	410	149
現金及び現金同等物の期首残高	806	1,217
現金及び現金同等物の期末残高	1,217	1,367

● 連結損益計算書

営業収益（売上高とその他の営業収入の合計）は、1,223億38百万円（前年同期間比103.3%）となりました。売上総利益は293億45百万円（同103.1%）となり、営業利益は18億23百万円（同84.4%）、経常利益は19億10百万円（同83.3%）となりました。また、特別損失として資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額5億71百万円、減損損失6億86百万円等で13億3百万円を計上したこと及び法人税法改正に伴い繰延税金資産を取り崩したことによる法人税等調整額2億55百万円の計上により当期純損失は1億15百万円（前期は4億47百万円の当期純利益）となりました。

● キャッシュ・フローの状況

● 営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動の結果、得られた資金は34億29百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益6億81百万円、減価償却費19億75百万円、減損損失6億86百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額5億71百万円等の計上と、法人税等の支払額11億56百万円等によるものであります。

● 投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動の結果、使用した資金は12億87百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出12億28百万円等によるものであります。

● 財務活動によるキャッシュ・フロー
財務活動の結果、使用した資金は19億92百万円となりました。これは主に、短期借入金の純減額10億20百万円、長期借入金の返済による支出7億18百万円、配当金の支払額2億54百万円等の支出によるものであります。

財務諸表（単体）

● 貸借対照表

単位：百万円

区 分	前 期 (2011年1月31日現在)	当 期 (2012年1月31日現在)
資産の部		
流動資産	6,834	7,459
固定資産	31,859	32,171
有形固定資産	23,228	23,709
無形固定資産	1,391	1,016
投資その他の資産	7,239	7,446
資産合計	38,694	39,630
負債の部		
流動負債	19,745	18,957
固定負債	5,334	7,361
負債合計	25,079	26,319
純資産の部		
株主資本	13,575	13,302
資本金	3,850	3,850
資本剰余金	5,416	5,416
利益剰余金	4,385	4,101
自己株式	△ 76	△ 66
評価・換算差額等	△ 11	△ 44
新株予約権	50	54
純資産合計	13,614	13,311
負債純資産合計	38,694	39,630

● 損益計算書

単位：百万円

区 分	前 期 (2010年2月 1 日から 2011年1月31日まで)	当 期 (2011年2月 1 日から 2012年1月31日まで)
売上高	115,492	119,351
売上原価	87,195	90,241
売上総利益	28,297	29,109
その他の営業収入	2,915	2,968
営業総利益	31,212	32,077
販売費及び一般管理費	29,069	30,157
営業利益	2,143	1,920
営業外収益	270	190
営業外費用	134	107
経常利益	2,278	2,003
特別利益	19	73
特別損失	1,011	1,274
税引前当期純利益	1,287	802
法人税、住民税及び事業税	1,053	899
法人税等調整額	△ 206	△ 66
当期純利益又は当期純損失（△）	440	△ 29

店舗ネットワーク（2012年4月19日現在）

店舗情報

三重県57店舗		
マックスバリュ 北勢店	マックスバリュ 芸濃店	マックスバリュ 金剛坂店
マックスバリュ サンリバー店	マックスバリュ 津東店	マックスバリュ ララパーク店
マックスバリュ 大矢知店	マックスバリュ 白塚店	マックスバリュ 神田久志本店
マックスバリュ 生桑店	マックスバリュ 津北店	マックスバリュ 鷺方店
マックスバリュ 四日市店	マックスバリュ 港町店	マックスバリュ 上野小田店
マックスバリュ 山城店	マックスバリュ 垂水店	マックスバリュ 上野東カ-店
マックスバリュ 桜花台店	マックスバリュ 津城山店	マックスバリュ 佐那具店
マックスバリュ 笹川店	マックスバリュ 川口店	マックスバリュ 名張店
マックスバリュ 栄女店	マックスバリュ 白山店	マックスバリュ 桔梗が丘東店
マックスバリュ 菟野店	マックスバリュ 一志店	ミセススマート 菟野店
マックスバリュ 長太の浦店	マックスバリュ 香良洲店	ミセススマート 太陽の街店
マックスバリュ 若松店	マックスバリュ 川井町店	ミセススマート 粥見店
マックスバリュ 岡田店	マックスバリュ 松阪中央店	ミセススマート 大淀店
マックスバリュ 鈴鹿中央店	マックスバリュ 郷津店	ザビッグ エクスプレス 鈴鹿ユ-ズ店
マックスバリュ 鈴鹿店	マックスバリュ サンフラワ-店	バリュ-センター 阿倉川店
マックスバリュ 加佐登店	マックスバリュ 学園前店	バリュ-センター 御幸店
マックスバリュ 鈴鹿住吉店	マックスバリュ 大石店	バリュ-センター 松阪高町店
マックスバリュ 亀山みずほ台店	マックスバリュ 大台店	バリュ-センター 小俣店
マックスバリュ 亀山店	マックスバリュ 多気店	バリュ-センター 夏見橋店

愛知県27店舗		
マックスバリュ 鳩岡店	マックスバリュ 川原店	マックスバリュ 木曽川店
マックスバリュ 味鏡店	マックスバリュ 御器所店	マックスバリュ 長久手店
マックスバリュ 若葉通店	マックスバリュ 篠原橋東店	マックスバリュ 米野木店
マックスバリュ 猪高店	マックスバリュ 福船店	ザビッグ エクスプレス花ノ木店
マックスバリュ 香流店	マックスバリュ 昭和橋通店	ザビッグ エクスプレス高針店
マックスバリュ 砂田橋店	マックスバリュ 港十番店	ザビッグ エクスプレス向島店
マックスバリュ 代官店	マックスバリュ 稲永店	ザビッグ エクスプレス五女子店
マックスバリュ 自由ヶ丘店	マックスバリュ 扶桑店	ザビッグ エクスプレス荒子店
マックスバリュ 今池店	マックスバリュ 小牧堀の内店	バリュ-センター 藤が丘店

滋賀県5店舗	岐阜県2店舗
マックスバリュ 東近江店	マックスバリュ 岐南店
マックスバリュ 八日市店	マックスバリュ 垂井店
マックスバリュ 駒井沢店	



マックスバリュ木曽川店
（愛知県一宮市）
2012年3月27日開店



● 岐阜県 2店舗

● 滋賀県 5店舗

● 三重県 57店舗

● 愛知県 27店舗

会社の概況 (2012年1月31日現在)

- 社 名 **マックスバリュ中部株式会社** (証券コード 8171)
- 設 立 1973年8月21日
- 事 業 内 容 食料品、日用雑貨品等の小売販売
- 資 本 金 38億50百万円
- 本 社 〒515-8501
三重県松阪市大口町185番地の1
- 本 部 事 務 所 〒515-8501
三重県松阪市大口町255番地の1
- 店 舗 数 90店舗
- 従 業 員 数 898人 (正社員)

取締役および監査役 (2012年4月19日現在)

- | | | | |
|---------|-------|-----------|-------|
| 代表取締役会長 | 中西 進 | 取 締 役 | 小泉 寛 |
| 代表取締役社長 | 正木 雄三 | 取 締 役 | 内山 一美 |
| 取 締 役 | 川口 高弘 | 取 締 役 | 山崎 浩史 |
| 取 締 役 | 梅本 敏 | 常 勤 監 査 役 | 竹越 彰 |
| 取 締 役 | 久留 幸二 | 監 査 役 | 岡田 次生 |
| 取 締 役 | 廣村 敦 | 監 査 役 | 瀧崎 洋行 |
| 取 締 役 | 望月 俊二 | 監 査 役 | 清水 良寛 |

(注) 監査役全員が社外監査役であります。

ホームページのご案内

マックスバリュ中部に関する情報は
ホームページでご覧になれます。

お得なショッピング情報からニュース
リリース、環境保全・社会貢献活動ま
で、マックスバリュ中部のことがわかる
ホームページです。「IR情報」について
もご確認ください。お気軽にご利用く
ださい。



ホームページアドレス **<http://www.mv-chubu.co.jp/>**

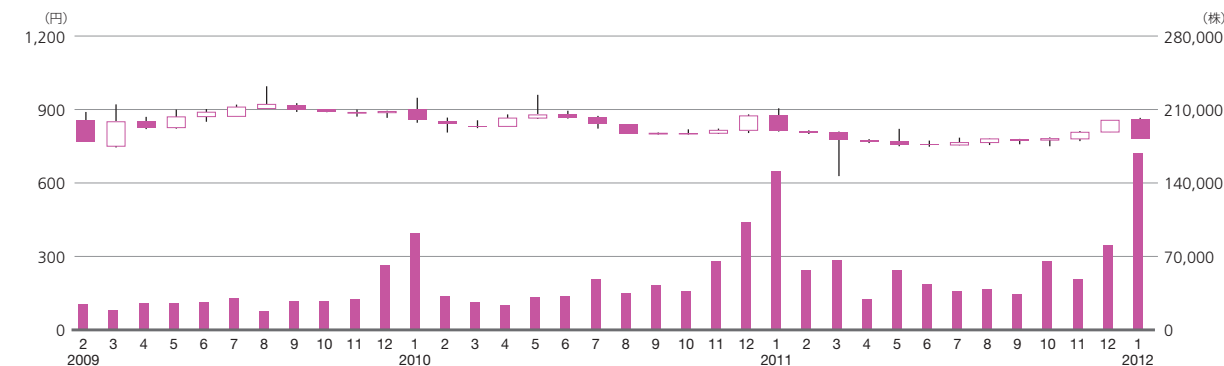
株式の状況 (2012年1月31日現在)

- 発行可能株式総数 80,000,000株
- 発行済株式総数 25,510,623株
(自己株式82,212株を含む)
- 単元株式数 100株
- 総株主数 10,647名
- 大株主 (上位10名)

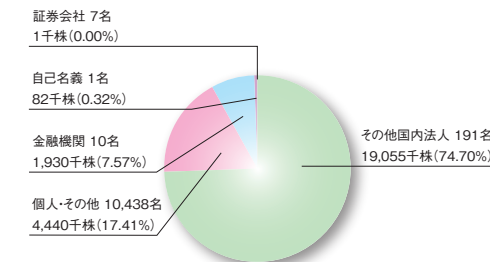
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	14,916	58.66
株式会社ウメモト	1,236	4.86
株式会社百五銀行	662	2.60
株式会社第三銀行	631	2.49
三菱食品株式会社	589	2.32
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	385	1.51
竹内 晶子	360	1.42
中西 久雄	320	1.26
マックスバリュ中部従業員持株会	308	1.21
マックスバリュ中部取引先持株会	280	1.10

(注) 持株比率は自己株式 (82,212株) を控除して計算しております。

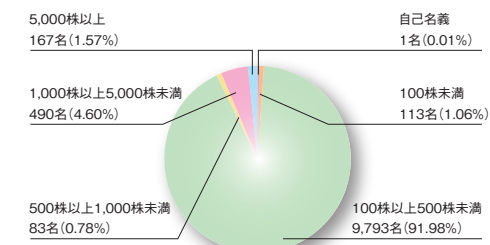
● 株価および出来高の推移



● 所有者別分布状況



● 所有株式数別株主分布状況



株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日	毎年2月末日 そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。
定時株主総会	第40期定時株主総会より毎年5月に開催いたします。
公告方法	電子公告 ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (http://www.mv-chubu.co.jp/irinformation/)
上場証券取引所	名古屋証券取引所
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取扱事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

お知らせ

- ・事業年度の末日を2月末日に変更いたしました。それに伴い、第40期事業年度は2012年2月1日から2013年2月28日までの13ヶ月となります。
- ・2012年4月1日をもって株主名簿管理人の名称等が変更になりました。

株主優待制度のご案内

事業年度末日現在の、100株以上所有の株主様に、「株主様ご優待券(額面100円)」を贈呈いたします。「株主様ご優待券」は、全国のマックスバリュ、イオンなどでお買物1,000円毎に1枚ご利用いただける割引券です。

100株以上1,000株未満	→ 50枚 (5,000円相当)
1,000株以上2,000株未満	→ 100枚 (10,000円相当)
2,000株以上5,000株未満	→ 200枚 (20,000円相当)
5,000株以上	→ 250枚 (25,000円相当)

2013年より毎年5月に発行いたします。



「株主様ご優待券」をご利用されない場合は、ご希望により「松阪牛しぐれ煮」を送付させていただきます。



100株以上 → 150g入り
1,000株未満
1,000株以上 → 300g入り

◀写真は300g入りです。

(注) 株主優待制度は変更になる場合がございます。